

由本企調第 8 3 3 号
平成 2 0 年 3 月 1 9 日

鳥海地域協議会会長 松田 訓 様

由利本荘市長 柳 田 弘

地域協議会意見書にかかる回答について

日頃、市政に対しましては格別のご理解とご協力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成 2 0 年 2 月 1 2 日付で貴協議会より提出されました意見書につきまして、別添のとおり回答いたします。

担 当

企画調整部 企画調整課

企画調整班 佐藤・佐々木(夢)

電話 2 4 - 6 2 3 1 (内 357)

事 項	「由利本荘市組織機構改正（案）」及び「施設運営の見直し」について
-----	----------------------------------

1．由利本荘市組織機構改正（案）について

●鳥海総合支所の「直根 笹子の出張所」廃止について

廃止の論拠として、交通手段と情報伝達の進展をあげておりますが、新聞報道以降、直根 笹子地区住民とりわけ高齢者層への距離的、時間的かつ経済的な負担を強いるものと動揺が広がっておりいわゆる交通弱者や、旧態の情報伝達手段しか持ち得ない人々が多いという地域の実態を踏まえ、全市一律の廃止ということではなく、当地域の2つの出張所は存続の方向でご再考のほど、お願いいたします。

（総務部及び行政改革推進本部の回答）

4月の実施は見送ることとしました。

今後、廃止対象とする地区や実施時期などにつきまして、市全体のバランスを見ながら地域の実情や住民の意見を十分取り入れ、検討してまいります。

●直根 笹子公民館を鳥海公民館の地区館に位置付けについて

特に是非の意見無し。ただし、「非常勤の施設長」配置は経費のかかり増し、との懸念が示されました。

直根 笹子公民館は、合併前より鳥海公民館の地区館として位置付けられており、直根公民館においては出張所職員の併任、笹子公民館においては管理人（臨時雇用）により施設の管理がなされており、経費節減に一定の効果を上げているものと認められるものであります。

（総務部及び行政改革推進本部の回答）

今後、地域住民の意見を十分取り入れながら、公民館のあり方について検討してまいります。

2．施設運営の見直しについて

●鳥海オコジョランドスキー場の廃止について

今年度限りで即廃止ということで、その唐突感是否めず、運営方法の検討、外部への委託・譲渡先の募集等、代替案に移行するとした場合にはそれなりの手順を踏むべきではないか、との意見が大勢でありました。

鳥海オコジョランドスキー場の機能面（年少者、初心者向け等）、スポ少活動への影響等を考慮し、激変緩和のための措置がとられるべきであります。

（総務部及び行政改革推進本部の回答）

現状のまま全てのスキー場を将来にわたって継続して運営していくことは容易ではありません。地域の方々にも参画を頂きながら運営方法について研究してまいります。

３．その他

鳥海地域では、去年の羽後交通路線バスの直根地区等からの撤退以来、住民、とりわけ高齢者の中では、他に代替手段のある地域との「格差感」が増幅され、加えて先般の新聞報道による「閉塞感」、ひいてはこの地域で生きることへの「不安感」が広がりつつあります。

かかる案件等行財政改革の推進にあたっては、このような地域の実情を充分ご斟酌いただき、市の外縁部の地域にあっても最低限の利便性を確保のうえ、安心して生活を営むことが出来るよう ご配慮願います。

（総務部及び行政改革推進本部の回答）

今後も市民の皆さんのご意見を頂戴しながら検討してまいります。